



辺野古基地建設強行に便利な道具・・・

自公政府は辺野古の基地建設を強行しようとしている。これには「ヘリ基地反対協」が頑張っている。

しない限り証明できない。個人のプライバシーも何もなくなる。取り締まるのは

もし共謀罪ができれば

政府はスパイを「ヘリ基地反対協」に送り込めば良い。スパイに「建設工事のトラックを止める為火を点けよう」と云わせる。誰も取りあわないが、スパイはこれを報告。「火を点ける相談があった」となる。会議参加者が

預金を引き出すと「火を点ける計画の準備行為」となる。そして会議参加者全員が共謀の罪で逮捕される。

「火を点ける計画などなかった」と云っても「会議に参加した者が計画があったなどと云う訳がない」と相手にされない。会議の一部始終を録音して提出

共謀罪で取り締まるのは警察。時の政府の意向で動く。そうなる

と戦前の治安維持法と同じに使われる。

治安維持法は「国体変革」「私有財産制の否定」を取り締まるとしていたが、自由主義的な研究や宗教団体の教義さえも、それに「つながる」として弾圧対象とされた。

内閣支持率五三％と豪語する安倍。民進党への支持率を嘲った。共謀罪を手に入れたら

「支持率は高い」と野党を弾圧するのではないか？やがてはイエスマンの公明党も要らなくなるのでは？

皆さんはどう思われますか？

皆さんはどう思われますか？

大岡川分水路

神奈川県横浜市港南区笹下
二〇一七年四月



もう十年余り前だが、大雨の後、この近くを歩いていたら轟音が轟いていた。何かと思つて住宅街の路地を進むと、この場所に着いた。

再び訪れてみると、今は渇水期。静かで、周りには桜が咲き、若葉が美しい。

しかし、当時は、絵に見える堰の両側から大量の水が落ち、こちらに流れ、足下のトンネルに吸い込まれていた。それは堰の向こうを流れる笹下川の水。

そして、中央下部の四角いトンネルを通り日野川からの濁流が流れ出ていた。

笹下川と日野川が合流し、大岡川となり弘明寺方面に流れる。都市化が進んだ一九六六年には大岡川が氾濫、約五千戸が浸水被害を受けた。その被害対策で出来たが、豪雨時の轟音はものすごい。

皆さんはどう思われますか？

